

環境経営レポート

(対象期間 2025年2月 ～ 2026年1月)



株式会社 広中電機

発行日 2026年6月9日

目 次

1.環境経営方針	3
2.取組の対象組織・活動	4
3.環境管理実施体制	5
4.環境経営目標（中期計画）	6
4.環境経営目標の実績	7
5.環境経営目標（次期中期計画）	8
6.環境経営計画	9
7.環境経営計画の取組結果とその評価、 次年度の取組内容	10
8.主な取組内容	11
9.環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	12
10.代表者の全体評価と見直し結果	13

1.環境経営方針

環境経営方針

《基本理念》

当社は、電気工事材料の卸販売、その他附帯する設備工事の事業活動において、環境に影響する業務があることを認識し、自主的・積極的に環境保全に取り組み、常にお客様の満足向上を目指した商品の提供を通じて社会に貢献します。

《行動方針》

1. 環境関連法規則や当社が合意するその他の要求事項を遵守します。
2. 次の事項について環境経営目標・環境経営計画を定め、取組を展開します。
 - ① 節電につとめ二酸化炭素の排出量を削減します。
 - ② エコ運転を推進し二酸化炭素の排出量を削減します
 - ③ 分別の徹底・リサイクルの推進に努め廃棄物排出量を削減します。
 - ④ 節水に努め水の使用量を削減します。
 - ⑤ 環境に配慮した商品の販売に努めます。
 - ⑥ 地域貢献活動を積極的に行います。
3. 本方針を全従業員に周知し、環境経営の継続的改善を進めます。

制定日 2019年10月1日

広中電機株式会社

代表取締役 竹内 正和

2.取組の対象組織・活動

1. 組織の概要

(1) 事業者名及び代表者名

広中電機株式会社
代表取締役社長 竹内 正和

(2) 所在地 (全14拠点)

①	本社 豊橋西電材営業所 フェイス・プロテック豊橋	愛知県豊橋市牟呂町字松島東28番地1
②	浜松電材営業所	静岡県浜松市中央区法枝町757番地
③	豊橋東電材営業所 電設豊橋営業所	愛知県豊橋市二川町字西向山33番地10
④	豊川電材営業所	愛知県豊川市住吉町二丁目1番地
⑤	蒲郡電材営業所	愛知県蒲郡市新井町14番8号
⑥	岡崎電材営業所 電設岡崎営業所 環境営業所	愛知県岡崎市美合町字入込70-10
⑦	西尾電材営業所	愛知県西尾市今川町御堂東50番地3
⑧	碧南電材営業所	愛知県碧南市塩浜町3丁目73-1
⑨	半田電材営業所	愛知県半田市青山4丁目19番地の4
⑩	安城電材営業所	愛知県安城市住吉町五丁目13番地32
⑪	豊田電材営業所	愛知県豊田市朝日町一丁目20番地2
⑫	名古屋東電材営業所	愛知県名古屋市中区新栄1丁目1602
⑬	電設名古屋営業所 フェイス・プロテック名古屋	愛知県名古屋市中区新栄二丁目31-11
⑭	フェイス・プロテック岡崎	愛知県岡崎市欠町広見西通23番地10

(3) 環境管理責任者氏名及び担当連絡先

責任者・担当者 総務経理部 部長 近藤 智士
連絡先 TEL: 0532-81-0383 FAX: 0532-81-0384

(4) 事業活動の概要

電気工事材料の卸販売
電気・管・電気通信・消防設備工事
その他これに附帯する事業

(5) 事業の規模

法人設立年月日 昭和23年3月2日
資本金 6,000万円
売上高 21,026百万円 (2025年度実績)
各拠点従業員数・延べ床面積 ※上記(2)の所在地番号より

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
従業員数	50	14	28	10	6	51	11	7
床面積㎡	2361.57	1342.00	1692.19	676.90	643.75	3308.00	653.08	900.84
	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭		全社計
従業員数	12	15	13	18	21	29		285
床面積㎡	684.45	749.95	881.11	585.10	868.41	946.22		16293.57

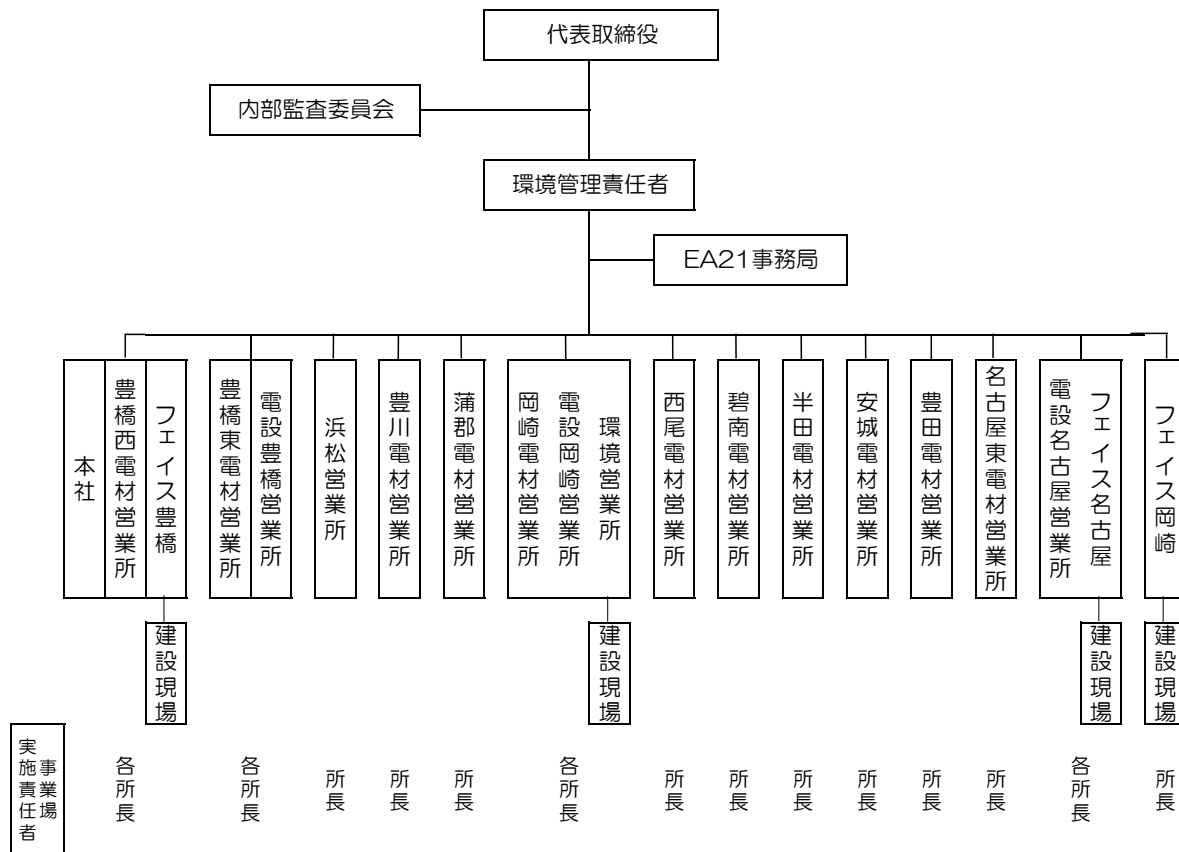
(6) 事業年度

2月～1月

2. 認証・登録の対象範囲

対象組織 広中電機株式会社
全組織・全活動

3.環境管理実施体制



担当	役割・責任・権限
代表者	- 経営における課題とチャンスの明確化 - 環境方針の承認 - 実施体制の構築 - 環境管理責任者の任命 - 資源（人員・設備・費用）の準備 - 環境活動レポートの承認 - 代表者による全体の評価と見直し
環境管理責任者	- 環境方針の作成 - 環境活動の構築・実施・管理 - 環境活動の取組結果を代表者へ報告 - 外部からの苦情等の受付と必要な対応及び結果の記録 - 環境活動レポートの作成
EA21事務局	- 環境関連文書及び記録の素案作成・管理等 - 環境経営目標及び環境経営計画の実施状況の確認
内部監査委員会	- 内部監査計画の策定 - 各ブロックにおける環境活動の実施状況を監査 - 内部監査結果に基づき改善が必要な事項に対する進捗状況及び改善の確認
事業場実施責任者	- 各事業所における環境活動の責任者 - 各事業所における環境方針の周知 - 各事業所の問題点の発見、是正、予防措置の実施 - 各営業所における環境経営目標及び環境経営計画の実施状況の確認
全従業員	- 環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性の自覚 - 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4.環境経営目標（中期目標）

項目	単位	基準年度	年度目標		
		2020～2022年度 実績平均値	2023年度 2023/2～2024/1	2024年度 2024/2～2025/1	2025年度 2025/2～2026/1
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		922,960	913,730	904,501	895,271
	kg-CO ₂ /億円	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		6,161	6,099	6,038	5,978
	電力使用量の削減 kWh	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		500,524	495,519	490,514	485,508
ガソリンの削減	L	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		271,161	268,449	265,738	263,026
軽油の削減	L	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		31,257	30,944	30,632	30,319
一般廃棄物排出量の削減	t	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		30.51	30.20	29.90	29.59
産業廃棄物排出量の削減	t	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		108.44	107.36	106.27	105.19
水使用量の削減	m ³	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		2,104	2,083	2,062	2,041
省エネ空調機器の積極的販売 (スタンダードタイプ以外の高機能機器)	台数	基準年度比	1%増加	2%増加	3%増加
	パッケージ	1,548	1,563	1,579	1,594
	ルーム	1,262	1,275	1,287	1,300
地域貢献活動					
		地域清掃活動 年4回実施	地域清掃活動 年4回実施	地域清掃活動 年4回実施	地域清掃活動 年4回実施

- ・基準年度を2020～2022年度実績の平均値とし、2023年度以降3年間の中期目標を設定
- ・電力使用量のCO₂排出係数は、2019年度の中部電力の調整後排出係数0.426（kg-CO₂/kwh）を使用
- ・二酸化炭素排出量は絶対量その他、売上高を原単位として目標を策定。ただし分母は億円単位としました
- ・化学物資（PRTR対象物質含有）の使用はありません

5.環境経営目標の実績

項目	単位	基準年度	目標	実績	達成度	評価
		2020～2022年度 実績平均値	2025年度（2025/2～2026/1）		%	
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	基準年度比	3%削減			
		922,960	895,271	860,704	104.0	○
	kg-CO ₂ /億 円	基準年度比	3%削減			
		6,161	5,978	4,093	146.1	○
	電力使用量の削減 kWh	基準年度比	3%削減			
		500,524	485,508	485,360	100.0	○
ガソリンの削減	L	基準年度比	3%削減			
		271,161	263,026	248,154	106.0	○
軽油の削減	L	基準年度比	3%削減			
		31,257	30,319	30,319	100.0	○
一般廃棄物排出量の削減	t	基準年度比	3%削減			
		30.51	29.59	30.73	96.3	△
産業廃棄物排出量の削減	t	基準年度比	3%削減			
		108.44	105.19	129.19	81.4	×
水使用量の削減	m ³	基準年度比	3%削減			
		2,104	2,041	1,934	105.5	○
省エネ空調機器の積極的販売 （スリムタイプ以外の高機能機器）	台数	基準年度比	3%増加			
	パッケージ	1,548	1,594	1,772	111.2	○
	ルーム	1,262	1,300	1,290	99.2	△
地域貢献活動						
		地域清掃活動 年4回実施	地域清掃活動 年4回実施	地域清掃活動 年4回実施	-	○

評価：○100%以上 △90%以上 ×90%未満（目標÷実績×100%）

- ・基準年度を2020～2022年度実績の平均値とし、2023年度以降3年間の中期目標を設定
- ・電力使用量のCO₂排出係数は、2019年度の中部電力の調整後排出係数0.426（kg-CO₂/kwh）を使用
- ・二酸化炭素排出量は絶対量その他、売上高を原単位として目標を策定。ただし分母は億円単位としました
- ・化学物質（PRTR対象物質含有）の使用はありません

個別評価

本年の夏場は昨年以上の高温な気候となりエアコンの使用率も上がり電気使用量の目標値以上が見込まれたがなんとか目標達成できた。ガソリン・軽油使用量は売上増加にともない目標達成は難しいと思われたが、余剰車両の減車や配送ルートの見直し、ハイブリッド車への切替など無駄を省いたことによりどちらも目標達成できた。廃棄物は売上増加にともない木材（空ドラム含む）の排出量が増加したことにより目標値より大きく増加した。水道使用量も節水への意識付けができており目標達成できた。空調機器の販売台数は高機能ルームエアコンの販売台数が伸び悩み目標達成できなかった。

6.環境経営目標（次期中期目標）

項目	単位	基準年度	年度目標		
		2023～2025年度 実績平均値	2026年度 2026/2～2027/1	2027年度 2027/2～2028/1	2028年度 2028/2～2029/1
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		883,359	874,525	865,691	856,860
	kg-CO ₂ /億円	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		4,071	4,030	3,989	3,949
	kWh	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		485,269	480,416	475,564	470,711
ガソリンの削減	L	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		257,913	255,334	252,755	250,176
軽油の削減	L	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		31,280	30,967	30,654	30,342
一般廃棄物排出量の削減	t	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		30.53	30.22	29.92	29.61
産業廃棄物排出量の削減	t	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		122.21	120.99	119.77	118.54
水使用量の削減	m ³	基準年度比	1%削減	2%削減	3%削減
		1,979	1,959	1,939	1,920
省エネ空調機器の積極的販売 (スタンダードタイプ以外の高機能機器)	台数	基準年度比	1%増加	2%増加	3%増加
	パッケージ	1,536	1,551	1,567	1,582
	ルーム	1,246	1,258	1,271	1,283
地域貢献活動					
		地域清掃活動 年4回実施	地域清掃活動 年4回実施	地域清掃活動 年4回実施	地域清掃活動 年4回実施

- ・基準年度を2023～2025年度実績の平均値とし、2026年度以降3年間の中期目標を設定
- ・電力使用量のCO₂排出係数は、2023年度の中部電力の調整後排出係数0.421（kg-CO₂/kwh）を使用
- ・二酸化炭素排出量は絶対量の他、売上高を原単位として目標を策定。ただし分母は億円単位としました
- ・化学物資（PRTR対象物質含有）の使用はありません

7.環境経営計画 (2025年2月～2026年1月)

環境目標項目	取組内容	担当部門 (担当者)
電力使用量の削減	冷暖房の温度管理の徹底 (夏: 28℃ 冬: 20℃ ±2℃以内)	各営業所
	不要照明の消灯 (未使用の部屋・倉庫、始業前、昼休憩、残業時)	各営業所
	パソコン、プリンタの外出時・退社時電源OFF	各営業所
	使用していない部屋の空調機器電源OFF	各営業所
	空調機器のフィルター清掃 (年2回)	各営業所
	クールビズ、ウォームビズの推進 (クールビズ: 5/1～10/31、ウォームビズ: 11/1～3/31)	各営業所
	旧式空調機器の交換(省エネタイプへ交換) (切り替えの済んでいない営業所対象)	該当営業所
	LED照明の採用 (切り替えの済んでいない営業所対象)	該当営業所
ガソリン・軽油の削減	エコドライブの推進 (急加速・急減速・無駄なアイドリング・速度超過の削減)	各営業所
	無駄な配送方法(ルート)の見直し	各営業所
	車両の定期点検の実施 (3か月に一度のコンディションチェックの実施)	各営業所
一般廃棄物排出量の削減	分別を徹底する	各事業所
	コピー用紙の削減 (両面コピー、裏紙利用、割付利用)	各営業所
産業廃棄物排出量の削減	廃棄物の分別による資源化促進	各事業所
	廃棄物置場の整備	各事業所
	マニフェストの適正管理	各事業所
水使用量の削減	手洗い時の流しっ放しをしない	各営業所
	節水の表示の推進 (水回り箇所に表示)	各事業所
	水道配管からの漏水を定期的に点検する (年1回 未使用時に水道メーター確認)	各事業所
省エネ空調機器の積極的販売	スタンダードタイプ以外の高機能機器	各営業所
地域貢献活動	地域清掃活動の実施 (年4回)	各事業所

上記取組状況は3か月ごとに各事業所責任者が確認する。

8.環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

○実施できた △十分とは言えなかった ×不十分であった

環境経営計画	実施状況	取組の結果・評価と今後の取組み
電力使用量の削減		環境経営目標達成状況：達成
冷暖房の温度管理の徹底 (夏28℃ 冬20℃ ±2℃以内)	○	概ね意識して取り組み出来ている 倉庫照明・外出時のパソコン電源OFFについて 一部の担当者で徹底が出来ていない 大半の営業所で事務所・倉庫のLED化・空調機 の入替が完了した。 取組を継続する
不要照明の消灯	△	
パソコン、プリンタの外出時・退社時電源OFF	△	
使用していない部屋の空調機器電源OFF	○	
空調機器のフィルター清掃(年2回)	○	
クールビズ・ウォームビズの推進	○	
旧式空調機器の交換(省エネタイプへ)	○	
LED照明の採用	○	
ガソリン・軽油の削減		環境経営目標達成状況：ガソリン達成、軽油未達成
エコドライブの推進	○	テレマティクスによる管理・指導は出来ている 配送ルートの見直しも都度対応出来ている 取組を継続する
無駄な配送方法(ルート)の見直し	△	
車両の定期点検の実施	○	
一般廃棄物排出量の削減		環境経営目標達成状況：達成
分別を徹底する	○	意識して取り組み出来ている
コピー用紙の削減	○	取組を継続する
産業廃棄物排出量の削減		環境経営目標達成状況：未達成
廃棄物の分別による資源化促進	○	鉄くず等を売却するなど徐々に意識出来ている 廃棄物と有価物の分別はさらなる改善が必要 取組を継続する
廃棄物置場の整備	○	
マニフェストの適正管理	○	
水使用量の削減		環境経営目標達成状況：達成
手洗い時の流しっ放しをしない	○	節水については意識して取り組み出来ている 取組を継続する
節水の表示の推進	○	
水道配管からの漏水を定期的に点検する	○	
省エネ空調機器の積極的販売		環境経営目標達成状況：未達成
スタンダードタイプ以外の高機能機器	△	価格高騰により安価なエアコンの出荷が増えた 取組を継続する
地域貢献活動		環境経営目標達成状況：達成
地域清掃活動の実施(年4回)	○	一部の営業所で実施できなかった月もあったがおおむね年4回の実施ができた 取組を継続する

9.主な取組内容

■デマンド監視システムの導入



高圧施設（豊橋・岡崎）ではデマンド監視システムを導入。
電気の見える化により電気量の削減に努めています。

■LED照明の導入



事務所・倉庫共に、蛍光灯からLED照明へ切り替え。
一部の事業所ではタイマーによる調光設定をして
営業時間外の照度を落とす設定をしています。
倉庫内にもタイマーを設置し消灯漏れを防止しています。

■運行管理システム（テレマティクス）の導入

各営業車両に車載器を搭載し、運行管理を行っています。
危険挙動「速度超過・急加速・急減速」発生時には所属長へメール配信される
システムを導入し、環境にやさしい運転が出来るよう指導しています。

■ハイブリッド車の導入



37台のハイブリッド車を導入。
(乗用車23台・貨物14台)
今後も導入台数を増やし、二酸化炭素排出量削減に努めます。

■太陽光発電設備

低炭素社会への貢献のため、太陽光発電設備を導入。
(2025年度発電実績4,263,524kWh)



【全量売電】

愛知県豊橋市	49.5kw
愛知県豊橋市	19.7kw
愛知県岡崎市	144.1kw
山口県美祢市	600.0kw
愛知県知多市	500.0kw
愛知県豊橋市	250.0kw
愛知県豊橋市	250.0kw
愛知県豊橋市	49.5kw
三重県菰野町	600.0kw
三重県松阪市	300.0kw
三重県鈴鹿市	175.0kw

計11サイト
2,937.8kw

【自家消費】

愛知県豊橋市	5.98kw
--------	--------

【余剰売電】

愛知県碧南市	16.5kw
--------	--------

10.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無

2026年1月31日

確認者 EA21事務局 近藤 智士

〈法令・条例一覧と遵守項目〉

法規制等の名称	適用する要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	産業廃棄物の適正処理（収集運搬、処分業者との委託）	遵守
	産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付と期間内処理の確認	遵守
	廃棄物の保管基準の順守（掲示板による必要事項の表示）	遵守
	廃棄物管理票交付等状況の知事又は政令市長への年度報告（6月30日まで）	遵守
フロン排出抑制法	フロン類回収時の委託確認書交付と引取証明書の保存（3年間）	遵守
	既設パッケージエアコン（第1種特定機器）の簡易点検と記録	遵守
浄化槽法	浄化槽の設置・変更の届出	遵守
	保守点検、清掃の遵守（1回/3か月）	遵守
	法定点検（1回/年）の遵守	遵守
家電リサイクル法	特定家電の適正な処理	遵守
自動車Nox・PM法	愛知県 自動車使用管理計画書等の提出（特定自動車を30台以上使用する事業者）（6月30日まで）	2026年より提出
愛知県民の生活	自動車の駐停車時の「アイドリングストップ」及び社員教育義務 500㎡以上の駐車場利用者への周知	遵守
環境保全条例	産業廃棄物を運搬、処分する委託先の処理する能力確認	遵守

〈環境関連法規への違反、訴訟等の有無〉

関係当局より違反等の指摘は、過去3年間ありません。

10.代表者の全体評価と見直し結果

2025 年 6 月 1 日

代表者 竹内 正和

1. 見直しに必要な情報			
	項目	評価・コメント	
1	環境経営目標の達成状況	本年の夏場は昨年以上の高温な気候となりエアコンの使用率も上がり電気使用量の目標値以上が見込まれたがなんとか目標達成できた。ガソリン・軽油使用量は売上増加にともない目標達成は難しいと思われたが、余剰車両の減車や配送ルートの見直し、ハイブリッド車への切替など無駄を省いたことによりどちらも目標達成できた。廃棄物は売上増加にともない木材（空ドラム含む）の排出量が増加したことにより目標値より大きく増加した。水道使用量も節水への意識付けができており目標達成できた。空調機器の販売台数は高機能ルームエアコンの販売台数が伸び悩み目標達成できなかった。	
2	環境経営計画の実施及び運用結果	概ね計画通り運用出来た。	
3	環境法令等の遵守状況	今年よりNox・PM法による愛知県への計画書の提出を行なう。その他は遵守できている	
4	外部からの環境に関する苦情や要望等	今期間での外部からの苦情や要望はなし。	
5	前回の指示への取組結果	前回の指示事項はなし。	
2. 変更の必要性			
	項目	変更の必要性	変更「有」の場合の指示事項
1	環境経営方針	有 ☐ 無 ☒	
2	環境経営目標	☒ 有 ☐ 無	2023～2025年度3年間の平均を基準年度とした新たな3年目標を立てる
3	環境経営計画	有 ☐ 無 ☒	
4	実施体制	有 ☐ 無 ☒	
3. 総括：評価及び指示事項			
・夏季の高温によるエアコンの使用量増加などもあり、目標設定時とは大きく気候が変動しており目標達成は難しいと感じていたが、LED照明・省エネエアコンへの切替もあり電気使用量は削減できた。仕事量増加にともない廃棄物の処理量は増加しているが、会社全体で意識して取り組んでいる。 ・2026年度より2023～2025年度の平均を基準年度の数値とし、新たな環境経営目標（3年計画）を設定する。環境経営計画については変更せず継続して取り組んでいく。			